

 **Sharkoon**



マニュアル

**SB2**

1. ソフトウェアのインストール . . . . .	.3
2. ソフトウェア概要 . . . . .	.4
3. スピーカー . . . . .	.5
4. マイク . . . . .	.6
5. アプリケーション選択 . . . . .	.7
6. プロファイル設定 . . . . .	.7



# 1. ソフトウェアのインストール

Sharkoon Audio Center 用のソフトウェアを Sharkoon のウェブサイト ([www.sharkoon.com](http://www.sharkoon.com)) からダウンロードしてください。選択したフォルダに ZIP ファイルを解凍し、セットアップファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。

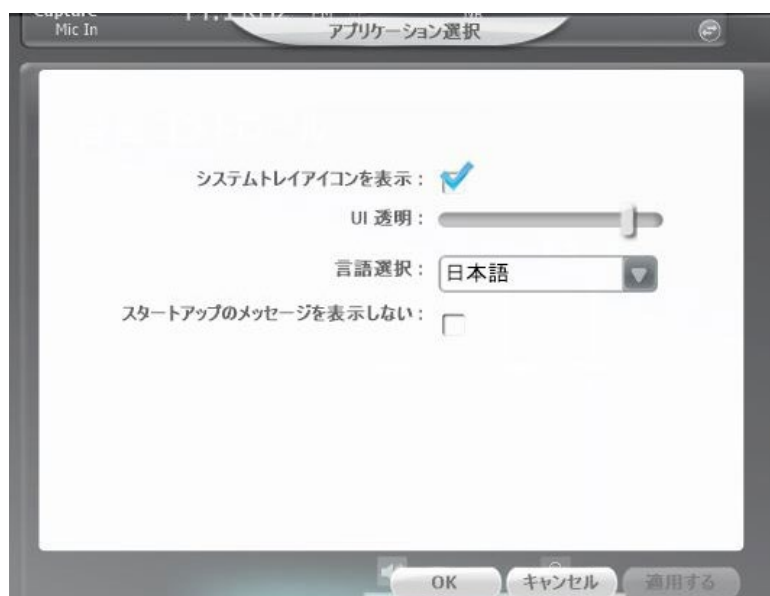
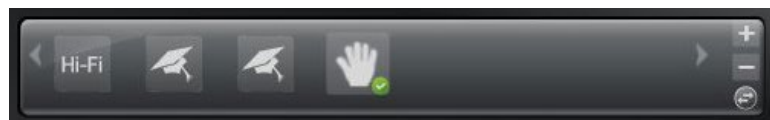
インストールウィザードの指示に従い、「終了」をクリックしてインストールを終了します。インストールを完了するには、PC を再起動する必要があります。Sharkoon Audio Center のショートカットがデスクトップに作成され、タスクバーに Sharkoon Audio Center のシンボルが表示されます。これで、ソフトウェアがインストールされました。

ゲームソフトウェアを起動するには、デスクトップショートカット、またはタスクバーにある Audio Center アイコンをクリックしてください。ご注意ください：コンピュータがオンの間、ソフトウェアはバックグラウンドで継続的に実行されます。この状態のときのみ、SB2 の全ての機能を使用することができます。ソフトウェアの実行中は、Audio Center のアイコンが Windows タスクバーに表示されます。



## 2. ソフトウェア概要

Sharkoon Audio Center で、SB2 の様々な設定や機能を調整できます。音量設定、サウンド、7.1 surround sound への切り替えなどです。オーディオ再生やオーディオ録音用のプリセットやエフェクトも、ご利用いただけます。



**ステータスパネル:**ソフトウェア上部に、ステータスコントロールパネルがあり、使用中のスピーカーやマイクで、どの機能や設定が有効/無効になっているかが表示されます。矢印ボタンを押すと、プロフィールコントロールパネルに切り替わります。

**プロフィールパネル:**プロフィールパネルでは、オーディオプロフィールの作成、変更、編集、削除が可能です。矢印ボタンを押すと、ステータスパネルに切り替わります。

**アプリケーション選択/情報:**ソフトウェアの右上にある「i」ボタンで、ソフトウェアドライバに関する情報を確認できます。歯車ボタンで言語などの設定を変更することもできます。

**音量コントロール:**ステータス/プロフィールパネルの右側には SB2 の音量コントロールがあります。スピーカーのシンボルをクリックすると、ヘッドセットを完全にミュートすることができます。

**Speakers:**スピーカー設定はソフトウェアの左側にあります。左クリックで音量コントロールが開きます。右クリックでスピーカーの詳細設定メニューを開くことができます。

**Mic:**マイク設定は、ソフトウェアの左側にあります。左クリックで音量コントロールが開きます。右クリックで、マイクの詳細設定メニューを開くことができます。



### 3. スピーカー



Sharkoon Audio Center で、スピーカーの音量調整、イコライザーによるサウンド調整、既定のエフェクトの適用、7.1 サラウンドのシミュレーション位置の調整を行なうことができます。それぞれのメニューにアクセスするには、ソフトウェアの左側にあるスピーカーのシンボルを右クリックします。

**音量コントロール:** スライダーを上下に動かして、全体のボリュームを上下に調整します。右にあるスライダーで左右のスピーカーの音量を個別に調整することもできます。その場合、鍵のシンボルをクリックしてから音量を調整してください。

**サンプリングレート:** SB2 のサウンドチップは、2 種類のサンプリングレートに対応しています。44.1 kHz、48 kHz のどちらかを選択してください。

**イコライザー:** イコライザーを使用して、再生時にバス(低音)、ミドル(中音)、トレブル(高音)を個別にミキシングすることができます。イコライザーには様々なプリセットプロファイルも用意されており、音楽スタイルに合わせて最適なバランスに調整されています。イコライザー設定は Default ボタンをクリックすることで、すべて元の状態にリセットすることもできます。ユーザー定義のイコライザープロファイルの作成や保存も可能です。

**環境エフェクト:** SB2 では、様々な環境での再生がシミュレートされたエフェクトを使用できます。4 種類のエフェクトをクリックで直接選択することができます。矢印のシンボルをクリックして、表示されるドロップダウンリストから、その他のエフェクトを選択することもできます。

**7.1 Virtual Speaker Shifter:** 7.1 サラウンドサウンド再生のシミュレーション位置を変更します。左にあるボタンでスピーカーを時計回りまたは反時計回りに回転させることができます。さらに、それぞれのスピーカーの位置は、ドラッグ&ドロップで簡単に移動させることができます。それぞれのスピーカーの音量は、右側に表示されます。スピーカーを元の位置に戻すにはリセットボタンを押します。

**Xear SingFX:** ヘッドセットでの再生時のピッチを調整できます。キーシフティングを有効にすると、ピッチを上下させることができます。「ボカルフューディングを有効にする」で、再生音声の歌声やセリフの音量を調整することもできます。

**Xear Surround Max:** オーディオソースのステレオ信号をバーチャル 7.1 サラウンドサウンドに変換して、よりよい空間音響を実現することができます。この機能を使用するには、7.1 Virtual Speaker Shifter を有効にする必要があります。



## 4. マイク



Sharkoon Audio Center では、音声収録の設定カスタマイズが可能です。それぞれのメニューを開くには、ソフトウェアの左側にあるマイクのシンボルを右クリックします。

**音量コントロール:** マイクの音量を調整は、スライダーで行います。上に動かすと音量アップ、下に動かすと音量ダウンです。

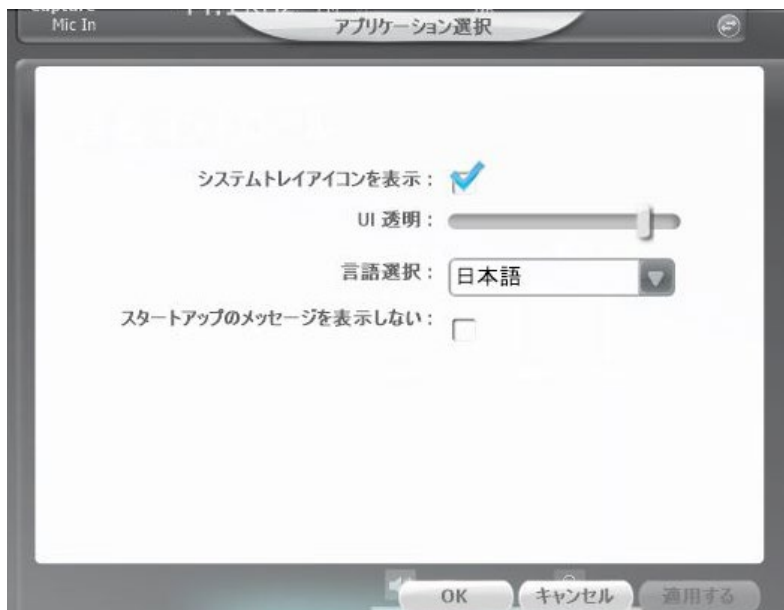
**サンプルレート:** SB2 は 2 種類のサンプルレートに対応しています。44.1 kHz、48 kHz のどちらかを選択してください。

**Xear SingFX:** マイクを使用した音声収録の設定を行うことができます。「マイクエコー」を有効にすると、マイクでの収録音声にエコーが掛かります。「マジックボイス」を有効にすると、様々なエフェクトをかけて声を変化させることができます。

**Noise Reduction:** クリアな音声を再現するために、Noise Reduction を使用して、マイクに入るバックグラウンドノイズを軽減させることができます。

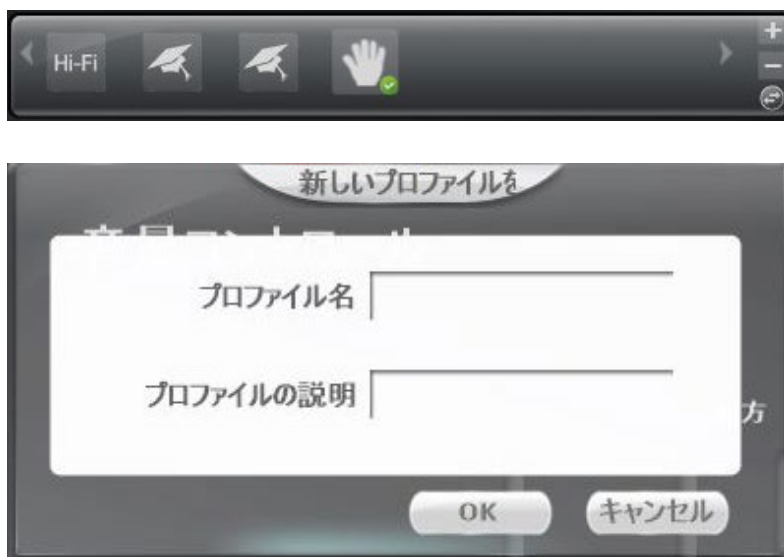


## 5. アプリケーション選択



右上にある歯車シンボルで、Audio Center のアプリケーション設定を開くことができます。ソフトウェアの表示設定や言語設定を変更することができます。

## 6. プロファイル設定



ステータスパネルの矢印ボタンをクリックしてプロファイルパネルに切替えます。この画面で、設定を Audio Center ソフトウェアの様々なプロファイルに保存することができます。新しいプロファイルを作成するには、+ シンボルをクリックして、表示される画面でプロファイルの名前と説明を入力します。作成したプロファイルは、プロファイルパネルに表示されます。プロファイルを削除するには、- シンボルをクリックします。

特に不適当な取り扱いによるデータの潜在的な損失について、Sharkoon は一切の責任を負いません。名前の付いたすべての製品と説明は、各メーカーの商標および/または登録商標であり、保護されているものとして受け入れられています。

Sharkoon における継続的な製品改良の方針として、設計および仕様は予告なく変更される場合があります。各国別に製品仕様が変わる場合があります。

同梱ソフトウェアの法的権利は、それぞれの所有者に帰属します。ソフトウェアを使用する前に、メーカーのライセンス条項を遵守してください。

特に翻訳、再印刷、コピーまたは他の技術的手段による再生に対するすべての権利 (抽出物に含まれるものを含む) は留保されています。

侵害行為があった場合は、補償が請求されることになります。

特に特許また実用特許の譲渡の場合、すべての権利が留保されます。提供手段および技術的修正が留保されます。

### 古くなった製品の処分

製品は、高品質の材料と部品を用いて設計かつ製造されており、リサイクルおよび再利用することができます。



クロスアウト・ウィールドビン記号が製品に取り付けられている場合、製品が欧州指令 2012/19/EU の対象であることを意味します。

電気・電子製品に対する地域の分別収集システムについてお知らせします。

お住まいの地域のルールに応じて行動し、通常の家ごみと一緒に古い製品を処分しないでください。

古い製品を正しく処分することにより、環境および人間の健康に対する潜在的な負の影響を防ぐことができます。

**Sharkoon Technologies GmbH**  
Grüninger Weg 48  
35415 Pohlheim  
Germany

© Sharkoon Technologies 2021

